

## 令和 7 年度 地域連携推進会議および見学会 実施報告

共同生活援助事業所くにもみ荘において、地域連携推進会議およびグループホーム見学会を以下のとおり実施しました。

### 1 地域連携推進会議の概要

令和 8 年 1 月 21 日国見コミュニティセンター会議室にて、利用者、家族、行政関係者、地域代表、福祉関係者等の参加のもと開催しました。本会議では、事業所の運営状況、支援内容、地域との連携状況について報告を行うとともに、出席者との意見交換を実施しました。利用者からは、安心して生活できている旨の発言があり、また家族からは、入居後に生活の安定が図られているとの評価がありました。支援体制については、服薬管理や健康面のフォローを中心に、看護職員と支援員が連携し、医療機関との協力体制のもと実施していることを報告しました。また、災害時対応として、個別避難計画の作成や BCP（事業継続計画）の整備状況について説明を行いました。

- ・出席者：利用者：1 名 利用者家族：1 名
- ・区障害高齢課 1 名・支所 1 名（行政関係者）
- ・福祉関係者：他法人の方 1 名 ・福祉系大学関係者 1 名
- ・地域の方：町内会長
- ・職員：所長、副所長、世話人（3 名）

### 2 主な意見および助言

出席者からは以下のような意見がありました。

- ・外部の視点（実習生等）の導入が支援の質の向上につながる
  - ・災害時に備えた個別避難計画の整備と地域との連携が重要
  - ・グループホームの役割や実態について地域への周知が必要
  - ・相談支援につながる窓口の分かりやすさの向上が望まれる
- これらを踏まえ、今後の事業運営に反映していくことを確認しました。

### 3 グループホーム見学会の概要

令和 8 年 2 月 18 日および 20 日に、関係者を対象とした見学会を実施しました。複数のホーム（戸建て型・アパート型）を巡回し、生活環境や支援内容について説明を行いました。

- ・出席者：会議にご出席の皆様及び在宅している入居者様 5 名

見学においては、利用者本人から生活の様子や意向について直接説明する場面もあり、実際の生活像の理解を深める機会となりました。

#### 4 見学会における主な内容

- ・生活環境および共有設備の状況
- ・高齢利用者や医療的配慮が必要な利用者への支援事例
- ・服薬管理および受診支援の実施状況
- ・地域との関係性および見守り体制
- ・近年増加しているアパート型ニーズへの対応状況

#### 5 見学後の主な意見

- ・利用者主体の支援が適切に行われている
- ・地域の中での生活実態が具体的に理解できた
- ・継続的な地域への情報発信と交流の必要性がある

#### 6 今後の取組

本会議および見学会を通じて、地域および関係機関との連携の重要性を再認識しました。今後も、利用者が地域において安定した生活を継続できるよう、関係機関との連携強化および情報発信に努めていきます。

社会福祉法人 みんなの広場